

2024 年度職業講話 生徒感想文（附属中学校Ⅲ年生）

講師 高橋 秀明さん（高校 44 期） 2025 年 1 月 25 日開催

講演タイトル 「IT 業界の仕事について～システムエンジニアに必要な資質～」 ②

☆大変参考になる講話をありがとうございました。昨今の日本の現状を交えながら IT 技術、関連の仕事の特色や仕事をする時のポイントなど、今回ご講話をしていただいた内容は、これからの私たちへの直接的につながっていくと思います。今回の講話で、将来の仕事ではなく、将来の人生から逆算した仕事に就くことが大切だという言葉に胸をうたれました。今回の講話を参考に、将来の仕事についてより良く考えることができました。これからの社会、IT の存在は大きくなっていくので、先生のようにはばたけるよう、今から勉学にはげみたいと思います。本日はありがとうございました。

☆社会でも、必要なことは学校生活と共通する部分があるんだと思いました。今後 3 年間の高校生活の参考にしたいです。

☆本日はお忙しい中、本校の職業講話のためにお時間を作ってくださり、ありがとうございました。本校の先輩のキャリアを聞かせていただける機会は中々ないので、とても有意義な時間となりました。IT という業界にふれる機会やきっかけとなりました。システムエンジニアとは何か、「自分は IT 系は苦手」のような先入観を捨て、学ぶことができました。将来自分の職はまだ想像できませんが、仕事に対する探究心や向上心を参考に、今後のキャリアに活かしていこうと思います。

☆本日はご講演ありがとうございました。探求などで日本が世界から遅れていることは知っていましたが、具体的に何が遅れているかなどは知らず、システムエンジニアが 79 万人ほど足りないこと、アメリカが 7 割の人が IT 業界に就職しているのに、日本は 3 割と聞いて驚きました。また、実際の就職活動の様子や、IT 業界の複雑さがわかりました。しかし、複雑だからこそ、深い業界なんだなと思い、興味深いなと思いました。IT 業界という、私はいままで AI や機械関係のみだと思っていました。しかし、実際は様々な分野に仕事があると知って、機械ができないから無理と決めつけるのではなく選択肢に入れていきたいと思いました。本日はお忙しい中、お時間割いていただきありがとうございました。

☆IT 業界の中にも様々な種類があることを知りました。日本のデジタルランキングは 31 位と低く、周りの国と比べて劣っているので、自分たち中学生が IT 業界を担っていくべきだと感じました。IT の仕事をするうえで機械を扱うだけでなく、論理的思考やコミュニケーション能力など必要な資質があることを知りました。自分も将来、仕事を人生の一部と考えて楽しんで仕事をできるようにしたいです。

☆今回、高橋様のキャリアと IT 業界について聞いたことで、自分自身の社会人としてのキャリアを具体的に想像することができました。私は、パソコンを弄することだったりゲームが大好きなので、将来は IT 業界に就職したいなと漠然と考えていたところ、今回高橋さんのお話を聞いたことで、IT 業過が具体的にどういうものなのかがわかり、将来 IT 業界に就職したいという思いが更に強くなりました。今回の講話はとても私のためになるものだったので、今回聞いたことを心に刻んで今後に生かしていきたいと思います。

☆本日はご多忙の中、ご講演に来てくださりありがとうございました。私自身、IT 業界のことについてはほとんど知っていることがないと思っていたため、IT の業種の中に知っているものや興味があるものがあり、とても意外でした。「IT 系」と一言に言っても、方向性によって全く違うため、複雑さを感じるとともに、もっと深く知りたくなりました。IT 技術が日々更新されるからこそ新しいことを吸収し続ける、という私たちにも言えることや、今にしかできないことを再確認できました。理系の仕事というイメージが強かったため敬遠していましたが。必要なスキル等基本的なことを忘れずに、これからの進路選択に生かしたいです。

☆今回は聞く機会のあまりない貴重なお話をありがとうございました。僕も IT 系の仕事は良く知らず、あんなにたくさんの種類、業種があることに驚きました。また、システムエンジニアというと、ほとんどパソコンと向き合ってプログラミングなどをするものだと思っていたので、技術以外にも会話術や指導力など仕事と関わって話すための能力もたくさん求められて、かなり大変な印象を受けました。また、IT 人材の日本と米国の違いにはとても驚かされました。僕たちの世代がほぼ全員 IT に関わってようやく足りるほどに枯渇しているとは…。そして、これまで何の仕事がしたいか考えさせられて、やりたい仕事を考えてきたけれど、どんな生き方がしたいかから逆算するなどというやり方もあり、人生を楽しむために仕事を利用することもできると気付かされました。

☆高橋様、お忙しい中ご講演ありがとうございました。現在、先進国とされている日本がデジタルランキングで 31 位ということや、79 万人の IT 人材不足に陥っているということに驚きました。また、IT 業界はプログラマーなどの開発部だけでなく、営業や運営の分野もあることも意外でした。高橋様は、自分のやりたいことに忠実に向き合っていてすごいと思いました。そして、その職業に見合うように、大人でも勉強を継続していることが、本当に尊敬します。私は今特になりたい職業はありませんが、IT 業界にも興味を持ちました。高橋様のように毎日勉強したいと思えるような職業を見つけて、日々はげみたいと思います。チャレンジ精神を大事にしたデス。本日はありがとうございました。

☆今日の講話を聴くまで、自分は「IT 関連の仕事」は PC などに黙々と向き合っていく仕事だと思い込んでいました。そもそも IT 関連の仕事についても詳しくはわからなかったもので、コミュニケーションの必要性についてよく理解することができました。高橋様のグラフを見たり、お話を聴いたりする中で、仕事への向き合い方について多少は理解することができました。とにかく「勉強」すること。今はそれだけを無我夢中に取り組んでいきたいと思います。

☆私は今まで、IT 業界に関して知識がなく、自分の将来の選択肢に入れていませんでした。ですが、今日高橋さんのお話を聞き、日本の経済や IT 業界について知ることができ、とてもためになりました。日本の経済が低迷していることは以前から知っていたのですが、IT が鍵になることに気付きました。また、IT や SE と聞くと、知識がとにかく必要というイメージがあったのですが、コミュニケーション能力や好奇心など、今からでも身に付けられるものがたくさんあり、少し親近感が湧きました。今日の高橋さんのお話を参考に、自分の将来や仕事について考えていきたいと思います。ありがとうございました。

☆誰に訊いても、アドバイスをもらえるのみで結論は出してはくれない、というところが心

に残りました。私自身優柔不断で、何か決断をしなければいけない時に迷ってしまい、周りの人任せにしてしまうことがよくあります。今回お話を聞いて、自分の人生をコントロールしていくためには、決断を自分で下せる力が必要だと思いました。「好きなもの選んでください」などと言われたときも周りに人がいると最後に残ったものが楽だから、と口を閉じていることが多く、自分で決めるということのを避けてしまいがちなので、まずはささいなことでも自分お希望を口に出せるようになりたいと思います。

☆この度は SAP、それに関する仕事や人生経験についてお話をしてくださり、ありがとうございました。これからの人生のためになったと思います。「何が分からないのか分かるようになる」「無知の知」など、興味が湧く単語が数えきれないほど紹介されていました。中でも、「何が分からないか分かるようになる」怖い先輩エピソードが面白いと感じました。

☆IT の仕事にもエンジニアだけでなく、様々な種類のものがあることが知れて驚きました。IT 系が得意じゃなくても努力すれば挑戦もできるということを知り、助かりました。また、挑戦をすれば上手くいくことが多いということも知れて嬉しかったです。また、エンジニアにも IT とついているが、機械が得意でなくても可能だと知れて嬉しかったです。

☆この度は、私達のために職業講話を開いてくださりありがとうございました。IT 業界って遠い存在のように感じていたけど、意外と身近にあってびっくりしました。私は、人と話すのはあまり得意ではありませんが、たくさん話すようにしてユーモアと面白味のある人間になりたかったです。

☆この度は貴重なご講演ありがとうございました。IT について知らないことばかりでしたが、専門用語の説明から高橋様の経験を交えてお話をいただいたおかげで興味が湧きました。とくに、IT 業界と言えばエンジニアやプログラマーなどが思い付きませんが、サポーターなど他の仕事も IT に含まれるというのは、私にとって新たな発見で、将来職業選択のヒントにしたいと思いました。また、“まずはできるところを伸ばす”というのは、私は全て完璧にしようと思ってしまうタイプだったので、今から取り入れて生活したいと思いました。改めて本日はご講演ありがとうございました。

☆本日は興味深いお話ありがとうございました。今回の高橋様のお話は、就職時のことだけでなく普段のこれからの学校生活にも関わる事だったので、とてもためになりました。例えば、しかってくれる先生、小さな疑問を解決する、過ごしたい、目指すキャリアから逆算、ユーモアと真面目さ、無知の知、などのことは、今まで過ごしてた学校生活の中で振り返って共感できるものばかりでした。これからの学校生活にいかしていきたいと思えます。ありがとうございました。

☆今まで IT 関連の情報、人にあまり触れたことがなく、全くの IT 初心者でしたが、そんな私でも理解できるようわかりやすい説明で、すごくありがたかったです。途中ですごく思ったのが、「何がわからないのかわかる」って本当に大切なんだ、ということです。IT でなくても（勉強など）、自分の足りない点を直すには、どこがダメなのか知るのが前提条件なので、私も自分自身を振り返ってみて探してみたいと思います。後半のお話を聞いていると、やっぱり大変なことや嫌なことがあったとしても、すごく楽しんでお仕事をされているんだなと感じて、自分の将来の不安が少しやわらいだ気がします。まだそこま

ではっきりと自分の将来も想像つかないし、進路のことですらあやふやになっていて先がわからないけれど、今回高橋さんのご講演を聞いて、自分の中で何か少し変わったと思います。自分で道を選んでいいんだ、と心が軽くなりました。私が好きなことは音楽、イラスト関係で、正直どちらもそう簡単に仕事にできないのはわかっているのですが、最終的には自身の「好き」「やりたい！」を大切に生きていきたいです。

☆ご講演していただきありがとうございます。今回の職業講話を聴いて、IT 業界の実態やおおまかな仕事の内容を知ることができました。エンジニアなどの職業の人は、1つの仕事だけでなく、様々な分野の仕事を幅広く担当しているということを知って、いろんな能力を持たなければならないと感じられました。「IT」と聞くと、複雑でプログラミングをしているというイメージがあったのですが、今ではある程度のプログラミングスキルがあれば大丈夫で、逆に様々な場所に足を運ぶということがとっても意外でした。IT 業界には、パソコンを完璧に扱う能力だけではなく、ユーモアだったり馬鹿力だったりというものも必要で、「好奇心」や「挑戦」なども大切だと仰られていたので、僕も自分の興味や、やりたいことを大切に、ユーモアのある人間になりたいと思いました。

☆本日はお忙しい中、ご講演ありがとうございます。今までIT というと難しくてよくわからないイメージがあったのですが、お話を聞いて難しさの中にも楽しさや奥深さがあることが分かり、IT についてもっと知りたいと思いました。お話の中では「仕事にも楽しさを」という内容が印象に残っています。長い人生の中でも、仕事をする時間はとても長いので、せっかくなら自分が楽しさややりがいを感じられるような仕事に就きたいと思いました。そのためにも学生である今、いろいろなことにチャレンジしたり、いろいろな能力を身につけたいと思います。高校生になり、進路について考えるうえで、今回うかがった話を思い出したいと思います。

☆本日は貴重なご講演ありがとうございます。私は IT 業界に関する知識があまりなく、プログラミングやアプリの作成が主な仕事だと考えていたため、その他マネジメントやサポートという役割があり、また会社の形態も様々だと分かり、驚きました。あまり楽しくなさそうだというイメージが崩され、より IT 業界にも興味が湧きました。また、必要な資質、特におもしろさや馬鹿力は他の職業にも共通するなと感じました。私に足りない要素でもあるので、英語やコミュニケーション力と同時に伸ばしていこうと思います。また、仕事を人生の一部として捉えるということがとても心に刺さりました。何かに一生懸命になっていると、どうしても周りが見えなくなってしまうけど、人生という広い未来を見て、一つ一つをふみしめて過ごしていこうと思いました。

☆日本の IT 技術は進んでいると思っていたが、全国で 30 位くらいで、GDP 成長率も G7 中で最下位など、遅れ気味であることに驚きました。また、IT 業界には幅広い種類があり、私でも知っているエンジニアやプログラマーだけでなく、たくさんの分野、職種があることが分かりました。近年、IT 業界は世界中で成長していて、日本でも IT 業界は人気の職だと思っていたのですが、実際は 3 割ほどと知って衝撃を受けました。私も IT 関係には興味があり、今回のお話を聞いてより IT 関連の職とはどういうものなのかが分かった気がします。自分ができることから、コツコツとやっていきたいと思います。貴重なご講演ありがとうございます。